

朝ドラ「ごちそうさん」の主題歌「雨のち晴レルヤ（ゆず）」を作曲するなど、和楽器「篠笛」の奏者として、今、最も注目されているアーティスト 佐藤和哉。その音色は、まるで歌を唄うように奏で『二十一世紀ノスタルジア』と評される。

唄うように奏で、どこか懐かしい篠笛の音色が聴く人に寄り添う



立命館大学 Asia Week 2019 Special Live

篠笛奏者 佐藤和哉

2019年10月12日(土) 開場 14:00 / 開演 14:30
立命館いばらきフューチャープラザ 1階 イベントホール

【チケット】 **全席指定** <イベントに関する問い合わせ先>
ふうち草（ふうちそう） Tel.050-3707-0857

前売券（一般）2,300 円（大学生以下）1,000 円

注 当日券は+500 円となります

注 未就学児の膝上観覧の場合は、料金「無料」です。

注 未就学児でも座席が必要な場合は、大学生以下の料金「1,000 円」となります。

【チケットプレイガイド】

窓口購入

立命館いばらきフューチャープラザ 1 階 インフォメーション
TEL：072-665-2500（窓口販売時間 10:00～16:00）

WEB購入

 ふうち草オンライン（<https://fuchisou.stores.jp>）

電話購入

ふうち草 電話窓口（受付時間 11:00～19:00） TEL：050-3707-0857

佐藤和哉（篠笛奏者・作曲家）<http://www.kazuyasato.com/>

九州は佐賀県唐津市の海辺に生まれる。中学生で「唐津くんち」の囃子を学び、この時初めて横笛に触れる。大学卒業後、篠笛と出会い、その音色に魅了され篠笛奏者の道を志す。

作曲家としての活動も展開し、2013 年 NHK 連続テレビ小説『ごちそうさん』主題歌「雨のち晴レルヤ（ゆず）」には、モチーフとして自身作曲の「さくら色のワルツ」が採用され、作曲に携わる。

また同作は、2014 年日本レコード大賞 優秀作品賞を受賞。2016 年 01 月、佐賀県嬉野市の歌曲を制作。「二十一世紀ノスタルジア」と評される佐藤和哉作曲作品の数々は、聴く者に「はじめてなのに、懐かしく、胸があつくなる」感情を与え、素朴で優しく、しかし芯がある、心の中にずっと落ちてくる音色を奏でる。

コンサート information サイト



<https://www.kazuyasato.com/20191012>

**Asia
Week**

立命館でアジアとつながる国際交流フェスタ

大規模国際交流フェスタ (OIGI)

主催：立命館大学